

秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

～ 自主財源の獲得からさらなる事業拡大を目指して ～

1 概要

- 年会費 …………… 1クラブあたり5,000円
- 事業 …………… ①県内3ブロック(県南・県央・県北)別交流会の開催
②全県交流大会の開催
③各種研修会の開催
④指導者等の派遣
⑤広報活動
- 平成25年度予算 …… 390,000円
年会費：340,000円(5,000円/1クラブ)×68クラブ(含、創設準備中団体)
参加料：20,000円(交流大会1,000円/1チーム)×20チーム
寄付金：30,000円

2 設立の経緯

平成21年2月、総合型地域スポーツクラブ全国協議会(SC全国ネットワーク)が設立され、本県においても県内クラブネットワークの組織化に向けて、総合型地域スポーツクラブ育成委員会等における検討、県内3ブロック(県南、県北、県央)別のクラブ関係者による協議、創設準備中団体も含めた県内クラブへの説明会などを経て、平成21年8月1日に秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会が設立されました。

県内クラブに対しては、連絡協議会事業に参加することで県内クラブ間の情報収集・意見交換などができるというメリットを訴えたことにより、設立時には設立済み34クラブ、創設準備中10団体にも加盟いただきました。(平成25年9月現在、68クラブ[創設準備中団体含む])

3 自主財源の確保に向けて

本県連絡協議会の運営については、事務局が県体育協会内にあることから、事業実施に関する諸連絡や事務手続きなどは県体育協会やクラブアドバイザーが、当日の事業運営などは加盟クラブが、それぞれ中心となって行っています。

しかし、本県連絡協議会は運営上、1つの課題を抱えていました。「自主財源の確保」です。本県連絡協議会では、設立段階では自主財源の確保に向けた協議が十分には行えておらず、その財源は県広域スポーツセンターや県体育協会と協力して事業実施することにより補っていました。やがて役員会、総会などにおいて「会費徴収により自主財源を確保し、組織を充実させたい」という意見が出てきたことから、平成25年度より会費を徴収しました。

平成25年6月に開催した総会では、会費徴収に向けたこれまでの経緯や取り組み姿勢などに厳しい意見もありましたが、規約の大幅な改正を承認され、年間1クラブ5,000円という会費の徴収をすることとなりました。

4 連絡協議会の具体的な取り組みについて

平成25年度は以下の事業を行っています。

- ①県内3ブロック(県南・県央・県北)別交流会の開催(各ブロック年1回)
目的：クラブ間における活動プログラムや運営方法などについての情報共有
内容：ブロック毎に主管クラブを決め、各主管クラブが得意な活動プログラムを紹介しています。
- ②全県交流大会の開催(年1回)
目的：県内クラブ間の交流促進

内容：8人制バレーボール大会を開催しています。8人制バレーボールは秋田県体育指導委員協議会（現スポーツ推進委員協議会）が考案した競技で、県内クラブの多くが活動種目として取り入れており、加盟クラブに対して行ったアンケートにおいて、「交流大会で実施したい種目」としても上位であったことから実施しています。

③ 各種研修会の開催

目的：円滑なクラブ運営に向けた情報提供

内容：組織づくり、活動実践事例、指導者の資質向上などをテーマとした研修会を開催しています。平成25年度は、「効果的なウォーミングアップ」をテーマに研修会を開催予定です。

④ 指導者等の派遣

目的：指導者等の有効活用

内容：加盟クラブが指導者探しに困っている場合、連絡協議会が仲介し、他の加盟クラブから指導者を派遣する事業を行っています。近年では、障がいのある方と一緒にできる種目の指導者を派遣するケースが増えています。

⑤ 広報活動

目的：連絡協議会の認知度向上

内容：啓発ポスターを作成しています。



5 今後の展望

県内クラブに限らず今後の総合型クラブには、自立・自律したクラブ運営が求められます。そのために本県連絡協議会としては、総合型クラブがより良いクラブ運営ができるよう、情報提供を欠かさないことが必要であると感じており、今後は連絡協議会の中・長期計画を策定し、情報提供や研修会開催に関しての各専門委員会などを設置していきたいと考えています。

6 連絡先

秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

〒010-0974 秋田県八橋運動公園1番5号 公益財団法人秋田県体育協会内

TEL：018-864-8094 FAX：018-864-5752

E-mail：3-akitaken@japan-sports.or.jp